

電子学術書学生モニターアンケート結果

2010年12月15日に開始した「第一期パイロット実験」に参加した学生モニターに対するアンケートを集計したものです。集計概要をご覧になっても分かるように、客観調査ではなく、限られた集団が何を感じているかを把握することを目的としています。本調査では「実験システム (BookLooper)」の評価 (使用感など) と、「電子学術書 (電子書籍)」について、学生が何を感じ、どのような意見や要望を持っているかを「聞くこと」主な目的としています。

集計概要

- ・回答数 47名/52名 (実験参加者総数)
 - 一次募集 25人 (貸出 iPad 20、My iPad 5)
 - 二次募集 27人 (貸出 iPad 21、My iPad 6)

図書館が提供する従来の電子書籍サービスの認知度

Q1. 慶應義塾大学のメディアセンターで電子ブックを提供していることを知っていましたか？

はい	いいえ
9	38

Q2. 慶應義塾大学のメディアセンターで提供している電子ブックを使ったことはありますか？

はい	いいえ
10	37

#Q1と2の回答は概ね一致しているが、若干「はい」「いいえ」が異なる人もいる

Q3. Q2で「いいえ」と答えた方にお伺いします。これまで使わなかった理由を教えてください。(自由記述) ※1つのコメントに複数の要素がある場合は分割して集計

サービスの存在を知らなかった	27
電子書籍端末を持っていなかった	2
使う機会がなかった	3
使い方が分からなかった	3
紙の本で十分だと思っていた。 電子書籍で取って読もうと思わなかった。 研究にあまり本を使わない。	6

実験前の利用状況 Q4-10はQ2で「はい」と答えた人=9人

Q4. どのくらい電子ブックを使っていましたか？

毎日	週に一回	2週間に一回	月に一回	年に数回
0	3	2	4	1

Q5. どのような目的で電子ブックを使っていましたか？（複数回答可）

研究	レポート作成	読書	その他
4	3	4	1

Q6. Q5で「その他」の理由（自由記述）

- ・個人的なソフトウェア開発の目的で技術書を読んだ

Q7.使ったことがある電子ブックを教えてください（自由記述）

- ・ NetLibrary 1
- ・ Safari 1
- ・ 海外の学術出版社 1
- ・ フリーの本（海外）、Kindle（青空文庫） 1
- ・ 化学便覧 1
- ・ 図書館が提供するほとんどのサービスは使ったことがある 1
- ・ 質問の趣旨を取り違えていると思われる回答 4

Q8. もっと電子ブックを使ってみたいと思いますか？

はい	いいえ
11	2

Q9. Q8で「いいえ」の理由（自由記述）

- ・ 読みたい書籍が無い。やはりスケールメリットが無いと特にそこを利用するインセンティブがありません。それは学術書でも同じです。

Q10. Q.8で「はい」と答えた方は、もっと電子ブックを使ってみたい理由をあげてください。（自由記述） ※ 複数の内容を含む回答は意味のまとまりに分割して集計

- ・ 電子ブック端末1つで済むから。持ち運びが便利。学術書は重い 6
- ・ 検索機能がレポート作成に役に立つ 3
- ・ どこからでも使える。24時間利用できる 2
- ・ プレゼン 1
- ・ 簡単に編集できそうだから 1
- ・ 保管する場所をとらない 1

今回のモニター実験について

Q11. BookLooper を評価してください。

非常に良い	良い	ふつう	悪い	非常に悪い
1	7	25	10	4

Q12. BookLooper に搭載された電子ブックをどのくらい使いましたか？

毎日	週に数回	週に一回	2週間に一回	月に一回
0	14	13	10	10

Q13. iPad はどのくらい使いましたか？

毎日	週に数回	週に一回	2週間に一回	月に一回
14	23	4	5	1

Q14. iPad をどのような目的で使いましたか？（複数回答可）

BookLooper を使って電子ブックを読むため	40
その他の電子ブックを読むため	37
インターネットをするため	42
メールをするため	12
ゲームをするため	6
動画 (youtube 等)	14
その他	4

Q15. Q14 で「その他」を選んだ方は、具体的にお書きください（自由記述。まま引用）

- ・音楽を聴くため。
- ・最近主にスケジュール管理や自分の身の回りの整理術のために使っています。
- ・文書作成や、アイデアのメモなど
- ・主にサークル活動。とくに以下の3点で使用した。
 - (1) 団体内の打ち合わせでレジユメを読む際に
 - (2) 取材時の議事録として
 - (3) 外部との打ち合わせので、団体資料(.ppt)を見せる際に
- ・evernote や goodreader で、自分でまとめたデータや電子化したノートを閲覧するため。

BookLooper について

Q16. 安定性(起動やどの程度落ちたか)を評価してください。

非常に良い	良い	ふつう	悪い	非常に悪い
5	9	<u>16</u>	10	6

Q17. 解像度(ページの見やすさ)を評価してください。

非常に良い	良い	ふつう	悪い	非常に悪い
7	<u>18</u>	14	6	2

Q18. 検索機能(検索のしやすさ、精度など)を評価してください。

非常に良い	良い	ふつう	悪い	非常に悪い
3	9	<u>25</u>	9	1

Q19. しおり機能を評価してください。

非常に良い	良い	ふつう	悪い	非常に悪い
7	12	<u>20</u>	7	1

Q20. ページ送りを評価してください。

非常に良い	良い	ふつう	悪い	非常に悪い
0	14	10	<u>20</u>	3

Q21. BookLooper に搭載された電子ブックの良かった点・便利だった点を記述してください。(自由記述) ※ 複数の内容を含む回答は意味のまとまりに分割して集計

(+の評価)

- ・ iPad 1 つですむ。本より軽い。持ち運びが便利。省スペース 10
- ・ 栞の機能 (特に栞が「視覚的で良い」) 9 (内、下線は2)
- ・ 他のアプリより使いよい (特に「ページ送り」) 8 (内、下線は4)
- ・ 書棚で借りている本が一覧で分かる。本棚のデザインが良い 7
- ・ 検索機能 3
- ・ ダウンロードして読める&画質が良い 各2
- ・ 拡大機能&操作ボタンが多くて良い&比較的新しい本 各1
- ・ 読みたい本が見つけやすかった

(-の評価)

- ・ 特にない 6
- ・ 非常に悪い&図が読みにくい&他のアプリより悪い 各1

Q22. BookLooper に搭載された電子ブックの改善点を記述してください。(自由記述)

以下はコメント集からの抜粋

(ページ送りを改善してほしい)

- ・ いちいちフリックしなければならないのは面倒。電子書籍においてページをめくる感覚は(個人的には)求めているので、タップするだけでめくることができるとうい。
 - ・ ページ送りが機械的なので、もっと実物の本に近いページ送りが再現できればよいと感じた。i 文庫のようなページ送りが個人的に好み。
 - ・ ページめくりで戻るときの動作に違和感がある。
 - ・ ページめくりがスライドだと目がチカチカして見づらいので、本をめくる様な方が better (書き込みたい、メモを付けたい)
 - ・ カキコミ機能。これさえあれば文句なしだし、これがないから物足りないっていう感じがした。
 - ・ 部分的にコメントをページ単位でメモできて、後でそのコメントをしおりのように見つけられると使いやすい。文章に沿って3色くらいの蛍光線を引ける機能があるとよい。
 - ・ 本文中の特定の部分を切り取ってメモができると嬉しい。その切り抜いたメモだけを読んだ本毎に表示してくれるノート機能なんてあればなお素晴らしいと思う。そしてノート機能には本文中の図を切り取って貼り付けられるのが望ましい。
- 逆に本に直接書き込むという形式のメモ機能でもよいと思う。その際には傍線などはフリーハンドではなく傍線の種類などを選択して引いてくれる機能があると嬉しい。
- 以上のメモ機能には全てなんらかの形で出力ができて欲しい。本文の印刷機能をつけるならば、左側に本文、右側に自分のノートやメモというレイアウトを選択できるようにすれば学習効果が上がってよいと思う。

(本文をコピーしたい)

- ・ (ダメなこととして) 文章のコピーをする事が出来ないところ。
- ・ 引用用に文章をコピーできるといい。その際、引用した本のデータ(著者、書名、出版年、出版社など)も、メールや word 等にコピーできると便利だと感じた
- ・ 画像情報ではなく、文字情報として扱えるといい。メモや Evernote との連携等があるといい。

(ダウンロードが遅い、進行状況が知りたい)

- ・ ダウンロード時にどれだけダウンロードできているかをパーセントで表示して欲しい。他のアプリを使っている際のバックグラウンドでのダウンロードをして欲しい。
- ・ ダウンロードする書籍のページ数・容量の表示. ダウンロード時の進捗度・ダウンロードの修了予定時刻(%)の表示機能
- ・ DL の際、どれだけ DL し終わったかわからなかったもので、そこが表示されるようになったらいいと思います。また、同時 DL もしくは本を一冊一冊 DL するのではなく、一冊目が終われば自動的に二冊目が DL されるようにされたいと思います。

印刷について

Q23. BookLooper の印刷機能についてお伺いします。印刷機能は必要だと思いますか？

はい	いいえ
31	16

Q24. 一度に何ページ程度印刷が必要ですか？

全部（全頁）	半分	章単位	10 ページ程度	該当ページのみ
1	0	12	12	22

Q25. 印刷にお金がかかる場合、1 ページあたりいくらなら払いますか？

5 円	10 円	20 円	30 円	それ以上	印刷しない
20	16	2	0	0	9

Q26. Q25 で「課金制なら印刷しない」と答えた方にお聞きします。課金が嫌な理由は何ですか？

お金を出すのが嫌	お金を払いに行くのが面倒	その他
6	2	2

Q.27. Q26 で「その他」を選んだ方は、その理由を教えてください（自由記述）

- ・課金制にして印刷機能をつけるなら、本文のコピー機能をつけてほしい。学生の場合、学術書を使うのは論文を書く場合が多いので、印刷できなくてもコピーしてワードのページにペーストできて引用できるので。
- ・機能の充実によっては紙面と同じように書き込み、マーク付けなど可能であると考えているので、印刷機能自体が不要であると感じているから。また画面を撮影するなどの工夫により課金を逃れる方法が残るため、課金は不便を増やすだけであまりメリットにならないと考えたから。

Q28. 一冊 3000 円の教科書を電子ブックで買うとしたら、いくらで買いますか？金額とその理由を記載してください（自由記述）

～1000 円	1500 円	2000 円	2100 円	2500 円	2700 円	3000 円	5000 円
16	11	6	1	4	1	7	1

#集計メモ

- 安く入手したい、という意見が大半を占める。「データに金は払えない」「手書きができない」「他の電子書籍サービスが定価の半額や 1/3 だから」といった意見が多い。
- 一方、定価前後を払うという理由も 1/3 程度ある。ただし、「条件」が付く理由が多い。

(以下、コメント集からの抜粋)

・500円。紙媒体と比べて書き込みができないから不便。友人に貸すこともできない。授業中にiPadやPCを見ている学生が増えたら教授としても授業がやりづらいのではないか。

(同様に授業中の教授に悪いという意見が他にもあった)

・一般書の電子版は三分の一以下の値段で売られているので、教科書も三分の一以下、つまり1000円以下を希望します。とくに、先生方・大学がDTPなどを自分たちで使えるようになって、経費をかけずさらに安く抑えてくれるようになったら万々歳です。

・1000円。データを買うと考えると、1000円ぐらいが妥当かなと思います。

・1000円。アマゾンでは大体半額程度で提供されている事を参考にして半額よりも安価であることを希望した。教科書に関しては紙書籍だと先輩から貰うことや、受講者間での貸し借りが可能だからである。

・どんな教科書かに依ると思います。その授業を履修し終えても使用するようなもの、例えば理工系の名著と言われているようなものであれば、定価出しても惜しくないと思いますが、一年かぎり、半期限りで使わなくなる語学の教科書などであれば、1000円程度にしてもらいたいです。

・1500円。どうしても電子だと「自分のもの」という感覚が薄いし、教科書の場合書き込みなどして自分なりのカスタムをしたいから。けれど辞典的な使い方をするためのものだったら同価格でも購入する。

・1,500円です。電子媒体、紙媒体それぞれ良いところ悪いところがありますが今の時代はまだ紙媒体が主流で、実際の利便性としては慣れている紙媒体のほうが高く、需要があるからです。その需要に答えるには5割程度の値段が妥当ではないかと思います。またBookLooperの目的である学術書の電子書籍化ということであれば大半が図書館の蔵書を利用しているため、なお自らお金を出して購入する機会がなく、買ってまで読む人はいないように思います。

・2000円程度。やはり、手書きでいろいろ書ける点、すぐに見たいページを、ページ数でうって開いたりするのではなく、手の感覚で開ける点で本が良い。現時点では、教科書を沢山運ぶことができないときに、補助的な面で利用できるレベルであると考えます。

・2000円。紙の本より電子ブックの方がコストはかからないので安くなるのはマスト。ただし、あまり安くなりすぎた場合著者や出版社の収入が減り、今後の執筆・出版活動に支障をきたす可能性もゼロではないので、3分の2程度が適当と考えた。

・2000円〜2500円程度。印刷や製本などのコスト削減、手元に実物が残らないデメリットなどから価格は少し低くしても、書籍の価値はあくまでも内容であるから、あまり大きなコストダウンは必用無いと考えるから。

・前述したメモ機能があり、印刷出来るなら、という条件では電子ブックの価格は3000円から全ページ印刷するのに必要な費用を引き、そこに500円足した値段。充実したメモ機能の対価としての500円はまったく安いと思っているから。で、なればできるだけ安くして欲しい、流通と印刷に必要な諸経費分だけ安くして欲しい。

ダウンロード機能について&貸出について

Q29. 主にどこで電子ブックをダウンロードしましたか？

日吉キャンパス	矢上キャンパス	自宅	その他
3	3	33	3

Q30. ダウンロードした場所と平均的なダウンロード時間を教えてください。(自由記述)

1分以下	2-3分	5分	5-10分	10分	20分	30分~	遅い!	妥当な時間
6	6	1	3	3	1	1	1	1

Q31. ダウンロードについて気がついたことがあれば、自由に書いてください。(自由記述)

- ・ダウンロードの進捗状況が分からず不安。残り〇%の表示が欲しい 7
- ・とにかく遅い(ポケット wifi、人混み、keio.moble など) 6
- ・kindle の新聞に比べて早い 1
- ・動作が不安定。突然落ちたりする。
- ・操作が分かりにくい。1回のクリックでDLが始まらない 3
- ・複数の本が同時にDLできると良い。自動DL機能が欲しい 2
- ・特になし
- ・DLに時間がかかると読む気が削がれる 1
- ・DLはバックグラウンドでやってほしい 1
- ・DLが終了した表示が欲しい 1
- ・DLの日時を表示して欲しい 1
- ・途中から読める機能は良い 1

Q32. 現在の貸出期間は3日です。ご自分の意見に近いものを1つ選んでください

長い	短い	ちょうどよい
0	36	6

Q33. その理由を教えてください。(省略)

Q34. 貸出期間は何日が適切だと思いますか？

3日以下	1週間	10日	2週間	3週間以上	無制限
5	16	3	11	3	1

(現在の) 電子ブックと紙の本の使い方について

Q35-Q40に共通「電子ブックと紙の本の使い方についてのそれぞれの質問で、現在の自分の考えに一番近いものを1つ選んでお答えください」

Q35. 紙の本しか読まない

その通り	まあそう	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	わからない
4	8	11	<u>13</u>	11	0

Q36. 電子ブックがあるので紙の本は読まない

その通り	まあそう	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	わからない
0	4	2	13	<u>28</u>	0

Q37. 電子ブックしか読まない

その通り	まあそう	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	わからない
0	0	2	10	<u>35</u>	0

Q38. 紙が主で電子ブックは従

その通り	まあそう	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	わからない
10	<u>18</u>	12	3	4	0

Q39. しっかり読みたいときには紙の本を使いたい

その通り	まあそう	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	わからない
<u>23</u>	13	4	4	3	0

Q40. 特定のことを調べたいときには電子ブックを使いたい

その通り	まあそう	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	わからない
<u>12</u>	14	<u>17</u>	3	1	0

Q41. 5年後を想像し自由に書いてください。(自由記述、コメント集からの**抜粋**)

- ・紙か電子化みたいな二項対立が今はあるが、5年後にはそんな対立がなくなって、どちらも普及していると思う。個人的には教科書が電子化されているとありがたい。ローカルなアプリでいつでも疑問を調べられるのはとてもうれしい。
- ・電子ブックを読むデバイスに依存せず、いつでもどこでも傍にあるデバイスで読めるようになる。クラウドでどこまで読んだかを同期できるようになる。教科書などの電子ブックには手書き、タイプ関係なく自由に書き込めるようになり、保存もできる。SNSとの連携も進み、簡単に読んでいる本をリコメンドできるようになる。
- ・みんなが持つようになると思う。やはり、電子書籍は便利。現在の教科書は高いし、分厚い本も多々あり、やはり不便であると思う。
- ・結局数が揃えられた所が一人勝ちか寡占の様な形になると思います。
- ・紙の本をそのまま画像にして読ませるのではなく、電子ブックならではの見せ方をすることができれば普及すると思う。個人差があるとは思いますが、ページという概念は必要ないと思う。もっと意味のある単位でまとめて欲しい。
- ・電子ブックの普及率は今よりも増えていると思うが、それでも紙の本にはまだまだ追いついていないと思われる。
- ・著作権等の枠組みがしっかり出来、流通するとは思いますが、紙の本は永遠に変わらないと考える。
- ・手軽さ故に週刊誌やコミック漫画等、読み捨てされやすい分野で広く出回っていると思う。実際に手にとれない電子ブックは、「蔵書」にするには不安が残る。
- ・ハードウェアの性能向上とUIの発達によりwebサイト、電子ブック、紙の本の境界があいまいになる。出版のしきいが下がり個人で発行する人が増える。本の評判がより重要になるので内容よりマーケティングで売ようになり本という文化が減ぶ
- ・スマートフォンの普及とともに、電子書籍の購読者数は増えると思います。とくに電子書籍が、電子書籍ならではの強みを提示し、広めることができれば将来的には広まると思います。ですが、現在の電子書籍コンテンツ数と電子書籍購読者数の少なさから、5年後はそこまで広がっている状況ではなく、ようやく広がりつつある状況ではないでしょうか。ただ、教科書電子化の時期がターニングポイントとなると思うので、これについては注目です。
- ・現在、自分の好きなアーティストのアルバム以外の(シングル)CDを買う人があまりいないのと同じように、ひとつの作品として紙媒体を買うといった場合以外は電子ブックで買う、もしくはレンタルする、というようなことになっていたら良いと思います。
- ・電子ブックにも色々書き込みができる。さらに、本の内容とインターネットがリンクしており、例えば文字をクリックしたら出典したところにとべるなど、ネットとリンクした電子ブックがありそう。

Q42. 電子ブックでこれからほしいと思うものを以下からすべて選んでください（複数可）

本すべて	27
授業で指定された教科書	27
指定以外の参考書	25
語学テキスト	20
検定の問題集	16
語学辞書	22
六法全書	12
事典	23
実験書	15
その他	9

Q43. Q42で「その他」を選んだ方は、具体的にお書きください。（自由記述）

- ・今自分の本棚にある本たちが、裁断という形以外で手軽に電子化されたものが手に入るなら、非常に欲しい。
- ・専門分野の技術書，高価な洋書
- ・過去の論文
- ・Powers of ten などのような写真を主とした本が電子ブックで読めると楽しい。
- ・コミック、雑誌など
- ・雑誌、漫画など
- ・漫画、画集
- ・楽譜
- ・図書館にある貴重書

Q44. 電子ブックをどんなデバイスで利用したいですか？（複数可）

貸出 PC	自分 PC	ケータイ	スマートフォン	貸出読書端末	自分の読書端末
7	31	12	28	26	<u>38</u>

Q45. 電子ブックを読むためのデバイスにいくらなら払いますか？

0円、読書端末のためだけには買わない	5
1～9,999円	5
10,000～19,999円	10
20,000～29,999円	13
30,000～49,999円	9
50,000円以上	3

学生モニターについて Q.46,47,52,53 は個人情報等のため省略

Q48. 所属学部

文学部	経済学部	法学部	商学部	理工学部	医学部	薬学部
4	6	7	5	23	1	1

Q49. 学年

学部1年	学部2年	学部3年	学部4年	修士1年	修士2年	博士
13	15	5	7	3	3	1

Q50. 年齢

10代	20代	30代
8	38	1

Q51. 現在、持っているデバイス（複数可）

iPhone	iPad	携帯	パソコン
18	18	33	42